

七里地区
社会福祉協議会

【発行】
会長 加藤 孝之

【編集】
広報部

〒337-0014
さいたま市見沼区大谷2022-1
(敬寿園七里ホーム内)

電話・FAX 048-687-9997

<http://7sato.sakura.ne.jp/>

E-mail : nanasato-shakyo@nifty.com

いなほ



誰もが安心して暮らせる街 ななさと

第 66 号



七里ふれあいサロン

主催 七里地区社会福祉協議会 共催 七里コミュニティセンター



第三十回
七里ふれあいサロン
「加茂下穂と仲間たち」
トク・南葉マサツブルブルの音

九月二十八日(日)
参加者 一八三名

七里コミュニティセンター多目的ホール
テノール歌手の加茂下穂先生と門下生による演奏会が、七里コミュニティセンターで開かれました。

芸術の秋にふさわしい演奏会を満喫しました。

この中で、加茂下先生が中高校時代に作曲した小曲集も披露され、先生のピアノ演奏に奥様がオブリガード歌唱しました。

先生の迫力ある演奏で、参加者から「素晴らしかった・素敵・感激・もう少し拡大して聞きたい」など沢山のご意見をいただきました。



テノール歌手の加茂下稔先生と門下生による演奏会が、七里コミュニティセンターで開かれました。地域住民を中心に多くの観客が訪れ、オペラの名曲から日本歌曲まで幅広いプログラムを堪能しました。

舞台には加茂下先生と共に学ぶ五名の声楽家たちが登場。重唱や独唱が織り交ぜられ、若々しい歌声と師である加茂下先生の存在感ある声とが交わり、会場に豊かな響きを生み出しました。師弟がともに作り上げる舞台は、温かさ緊張感を併せ持ち、聴衆を引き込みました。

前半は、滝廉太郎先生や山田耕柝先生

第一部

～滝 廉太郎～ 組曲「四季」
花～納涼～月～雪

～合唱曲～ いのちの花
戦後八十年にふさわしい曲でした。

～山田 耕柝（没後六十年）～
この道・からたちの花
赤とんぼ・曼珠沙華

～フルートの調べ～
中国地方の子守歌・枯葉

～加茂下 稔 ピアノ小曲集

生などの懐かしい日本の歌曲で構成され、後半は有名なオペラ「ドン・ジョヴァンニ」、「蝶々夫人」、「椿姫」などが披露されました。加茂下先生が、各曲の背景・ストーリーなどについて、ユーモアを交えた軽妙なトークで紹介してくださり、楽しく鑑賞することができました。

共演したのはフルートの松澤さんとピアノの白土さん。松澤さんは透明感のある音色で歌の合間を彩り、白土さんは確かなタッチで全体を支えました。器楽と声楽が交錯することで、演奏会に多彩な表情が加わりました。

最後に、聴衆も交えた全員で「まっかな秋」「ふるさと」を合唱して、芸術の秋にふさわしい演奏会を満喫しました。地域のホールならではの和やかな雰囲気の中で、観客は音楽を身近に感じるひとときを過ごしました。

広報部 長崎 正明
南雲 博晶



第二部

～インテルメッツォ～
愉快な猫の三重奏

～オペラ・ミニ・コンサート～
モーツァルト
『ドン・ジョヴァンニ』
お手をどうぞ
彼女の心のやすらぎこそ
ぶつて、マゼット
セレナーデ

～ブッチーニ『蝶々夫人』～
ある晴れた日に・花の三重唱
～ヴェルディ『椿姫』～
乾杯の歌

アンコール オーンレミオ
みんなで一緒に唄おう
まっかな秋～ふるさと

当日の赤い羽根共同募金
一三、二七六円

ご協力ありがとうございました。



夏休み子ども講座

情報教室 プログラミングを体験しよう

七月二十八日(月)

七里公民館 十名参加

七里地区社協と公民館の共催による情報教室を、「NPO法人地域人ネットワーク」の協力により開催しました。参加希望者二十六名の中から選ばれた小学二年生から五年生の十名の中には、パソコンやマウスを触ったことのない子どもも何人かいました。

しかし猪越先生やサポートの皆さんの優しく親切な指導で全員真剣に一台のパソコンと向き合い、世界で有名な「スクラッチ」という初心者用プログラミング教育言語を使って、ゲームのプログラム作りを楽しみました。

まず初めに猫のキャラクターを一匹登場させ、次に体と手足をつけ、更に



動かすこともできるようにしました。そこに背景や効果音をつけたり、キャラクターがアニメで走ったり飛んだり跳ねたりできるようにしました。途中でうまくいかなくなってしま



う子もいましたが、スタッフの皆さんに親切に教えてもらい、低学年の子どもも一生懸命頑張りました。そして遂に現れてきた沢山の敵を攻撃して戦うというゲームのプログラムが完成しました。

最後はそれぞれがこの完成したゲームを使って何点とれたか体験し、楽しく遊ぶことができました。

今回の体験がきっかけとなって、将来AI(人工知能)などの高度なプログラミングのエキスパートになるかもしれないという夢を抱かせる貴重な情報教室でした。

広報部 伊藤 修



絵画教室

八月十九日(火) 二十名参加

二十日(水) 二十二名参加

屋外での活動が制限される程の暑さの中、八月十九日及び二十日に小学生を対象に絵画教室が開催されました。

美術指導者としてアート講師の新井壽代先生をお招きして、夏休みの絵を描こうというテーマのもと、十時から十二時までの二時間で絵を仕上げてくださいました。

八月十九日は一・二年生の二十名が参加し、二十日は三〜六年生の二十二名が参加しました。



参加した子どもたちは他の子どもと同じものではなく、自分だけの絵を描くことを目標として、お気に入りのポイントや形・色



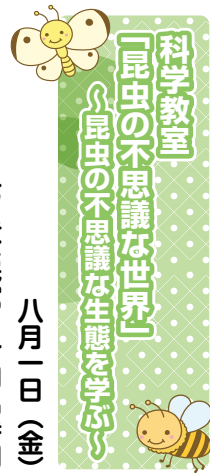
に注意しながら丁寧に仕上げていました。夏休みの宿題として良いものが出来たのではないかと思います。

尚、両日ともに絵画指導のお手伝いボランティアとして、七里中学校の生徒に参加して頂きました。八月十九日は中学三年生が四名、二十日は二年生が四名参加してくれました。美術部の生徒にも参加して頂いたため、小学生は親しみやすかったのではないかと感じました。

広報部 一場 宣俊



科学教室
「昆虫の不思議な世界」
 「昆虫の不思議な生態を学ぶ」



八月一日(金)

七里公民館 十四名参加

夏休みの科学教室として、埼玉県昆虫談話会の萩原昇さんと草間岳彦さんを講師としてお招きし、昆虫の不思議な生態を学びました。

前半は、草間先生が「ミツバチのひみつ」と題して、ミツバチの分類学的



な位置づけや巣のある場所・組成、ミツバチの一年間の生活、蜂蜜の種類などについて、低学年の小学生も理解できるように優しく丁寧に話いただきました。

ミツバチの巣が蜜蝋でできていて、王台と呼ばれる女王蜂専用の部屋があることなど説明され、子どもたちは実際に巣の標本に触れながら聞き入っていました。



後半は、萩原先生が「チョウの飛び方・違いをみつけよう」と題して、動画を見せながら、飛び方の違いとその理由について、クイズ形式でお話になりました。

モンシロチョウのオスとメスの飛び方が違うのは、メスは産卵場所を探すため、オスはメスを探すために飛ぶからだそうです。

また、ジャコウアゲハやオオゴマダラがゆっくり飛ぶのは、毒を持っていて天敵の鳥などに襲われにくいためで、一方毒を持たないクロアゲハやゴマダラチョウなどは敵に襲われないように木のまわりや口陰をすばやく飛ぶそうです。

子ども達は積極的にクイズに答え、講師に質問して昆虫の生態を学びました。



会場には、「大越昆虫館」からお借りした様々な昆虫の標本も展示され、子ども達は目を輝かせて見入っていました。

広報部 長崎 正明



「大越昆虫館」

講師の萩原先生達で運営している施設です。

展示室には、世界中の昆虫が大集合しています。

昆虫に興味のある方、是非行ってみたいかがですか。

昆虫館の開館日・時間

開館日：「年間」土・日・祝日

振替休日・埼玉県民の日

開館時間：午前十時～午後四時

年末年始休館：十二月二十五日～一月三日

場所：埼玉県加須市大越二六八八一二

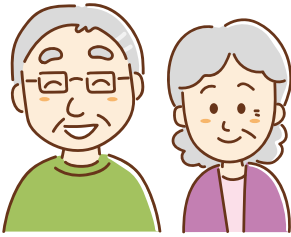
令和七年度敬老会

今年は、敬老祝賀会を楽しみにされていた方も多かったことと思いますが、最近再び流行する各種感染症を予防する観点から、残念ながら今年も各自治会においては、対象者の健康を考慮して、会食等を中止し、記念品配布のみの自治会が多くなりました。

敬老会は、長寿を祝い、地域における絆を実感する機会として、また地域住民が敬老の念を新たにする機会として定着してきましたが、大変残念に思います。

しかし、感染対策をしっかりと行って祝賀会や式典を行った自治会もありました。

今後、益々高齢者が増加してまいります。地域の交流を更に深め、皆様が健康で生き生きとして過ごしていけるよう社協としても様々な工夫をしてまいりますので、ご指導・ご協力よろしくお願い申し上げます。



地区別敬老会対象者数

七里地区の七五歳以上の敬老会対象者は、次のとおりです。

- ◇膝子 一五一名 (一三三名)
 - ◇大谷 一八〇四名(一七七九名)
 - ◇蓮沼 一五一七名(一四九七名)
 - ◇風渡野 七九六名(七八五名)
 - ◇東門前 六六四名(六三八名)
 - ◇東宮下 一〇一九名(一〇〇九名)
 - ◇新堤 七五七名(七二七名)
- 合計 六、七〇八名
(六、五六八名)

()内は昨年の対象者数
各自治会に、敬老会事業に対する補助金が、さいたま市及び七里地区社協から交付されています。

- 一〇〇歳以上の方
 - 一〇三歳 大谷・蓮沼・東門前
 - 一〇一歳 蓮沼③・風渡野②
 - 一〇〇歳 大谷④・蓮沼②
風渡野・東門前
- の合わせて十六名です。男性二名・女性十四名です。
ごきげんをお過ごしください。



敬老祝賀会で寿ぐ

大谷第四自治会

九月十五日(月)祝
自治会長 伊藤 修

コロナ禍で敬老祝賀会は、中止が続いていましたが、六年ぶりに自治会館において三十二名出席のもと開催されました。

まず全員の記念集合写真撮影の後、会長・出席者代表・民生委員による挨拶、清水市長の祝辞披露で幕を開けました。

続いて、謡曲「鶴亀」および詩吟「名槍黒田節」が熟練の出席者から披露され、格調高い日本芸能の美演に全員が酔いしれました。



会食に移り、「なだ万」の祝い膳と美酒に懇談が弾む中、深谷生れの日本資本主義の父・渋沢栄一伝の発表があり、「手のひらを太陽に」と「今日の日はさようなら」の歌を全員で合唱し、一年後また元気に集まりましょうと誓い合い、和やかにお開きになりました。

なお前日に、さいたま市と地区社協からの敬老事業等補助金をもとに、敬老対象者全員のお宅に敬老祝い記念品「紅白饅頭と讃岐うどんセット」をお届けし、大変喜ばれました。



2025 (令和7) 年度 敬老祝賀会

敬老祝賀記念品の配布事業
シヤルマンコーポ七里自治会

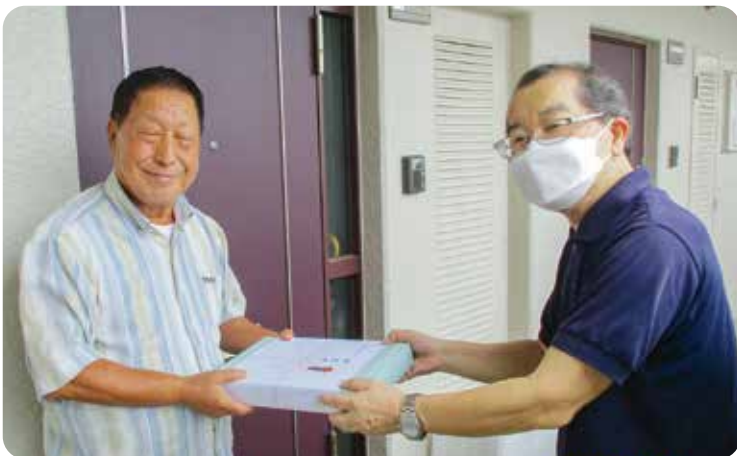
令和七年九月
 会長 加藤 孝之

当自治会行事として令和元年までは、毎年九月の敬老の日に合わせてシヤルマン集会所で敬老祝賀会を開催してきました。しかし、令和二年から令和四年まで七里地区社会福祉協議会から、新型コロナウイルス感染症拡大防止の要請を受け、祝賀会を中止し、敬老祝賀記念品の配布を行って参りました。令和元年当時は、対象者が一四名でした。

令和五年になり祝賀会の開催を再検討いたしました。対象者は一七〇名を超え、参加希望者が集会所に入りきらないため祝賀会の開催を断念し、お祝いの記念品の配布を行い、以降同様の記念品配布事業を継続し、本年度に至っております。記念品は、自治会員、会員外共に、同一の記念品として

今年度の対象者は、二〇〇名となり記念品の配布と喜寿の御祝金の贈呈を行い、喜んでいただきました。

役員全員で手分けをしての配布となりますが、面談を兼ねた配布でお元気なお顔を見ることができ大変有意義な事業となっております。



ふれあい敬老会
東宮下第一自治会

会長 大塚 章二

当自治会では、九月上旬から四七八名の対象者（一人の場合A、二人の場合A・B、非会員の場合C）にA・B・Cと三種類に分けた敬老記念品を自治会長さんに配布してもらいました。また、敬老会は九月の敬老会の日ではなく、猛暑を避けるため形式にとらわれずに、十月十三日（祝）に行いました。

今年は、敬老対象者だけでなく一般の会員も参加してふれあうことも大切ではないかと思い、タイトルも「ふれあい敬老会」と称し、お祝いと併せて会員間の交流も行いました。

今年の催し物は、幼稚園児から小学生までの少年空手団に演技を披露してもらいましたが、その気合のこもった動きに皆さんビックリしていました。

次に、東京から中央大学和太鼓OBの人達に来てもらい、和太鼓演奏をしてもらいました。

様々な演出等もあり、他では味わえない素晴らしい演奏に、参加者全員が感動したと言ってくれました。催し物が終わってから懇親会も行い、皆さんに楽しい一時を過ごして頂けたのではないかと思います。

帰りには全員に紅白饅頭を配布しお開きになりました。



赤い羽根街頭募金
募金額 八、三三〇円

十月一日(水) 十六時三十分から十七時三十分の一時間、七里駅コンコースで会長、見沼区吉田区長をはじめとして、総務部十名及び社協見沼区事務所若田所長の協力で街頭募金を行いました。

最近では現金をもたないで、電子マネーとする人が増えたこともあり、募金もQRコードを読み込んで電子で募金ができるようになりました。
帰りの忙しい中、足を止めて募金に協力して下さった方々ありがとうございました。



吉田見沼区長

ご協力ありがとうございます!!



電子マネーでも募金できます。
ご協力よろしくお願いたします。



防災機材の点検

総務部では、年に数回、機材の点検や災害に備えて機材の使い方などを確認しています。

九月十二日(金)に発電機の点検を行いました。

また、十一月二十六日(水)には、機材の使い方や組み立て方、アルファ一米の作り方などを確認します。
学んでみたい方、是非ご参加ください。



いなほ「憩いの場」

毎月第三水曜日に、七里ホームの地域交流スペースにおいて「憩いの場」を開催しています。

□ 口腔体操を行いその後、お茶を飲みながら参加者の交流会が行われています。

アットという間の一時間三十分ですが、皆さん楽しんで情報交換を行っています。

参加費 一〇〇円(茶菓代)
どっぞ皆様のご参加をお待ちしています。



◇ お知らせ ◇ ※詳細は地区社協事務所まで

福祉教養講座「健康体操」

日時 十一月九日(日) 十時～十二時

場所 七里小学校 体育館

内容 正しいラジオ体操
元NHKテレビ・ラジオ体操指導者
多胡 肇氏

子ども書き初め会

日時 十二月二十六日(金) 一部 九時二十～ 十一時三十分

場所 七里公民館レクホール

内容 冬休みの課題
『書き初め』作品制作
小三～中二まで
書き初め用道具一式
新聞紙、用紙、上履き

ふれあいコンサート

日時 十二月七日(日) 十二時～十五時三十分

場所 七里「コミュニケーションセンター」多目的ホール

内容 マンドリン演奏と解説
「年末の一時を過ごす名曲の数々とともに」

出演者 東京マンドリン宮田楽団

※参加希望者は往復八ガキで申し込みしてください。

さいたま市社会福祉協議会 賛助会員加入のお願い

賛助会費は、地域福祉活動を進めていく上で最も重要な財源となっております。一人でも多くの方に活動の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願いいたします。

ご協力いただける方は、地区社協事務所へご連絡ください。

車椅子貸し出し

一時的に車椅子が必要とされる方に介護用・自走用車椅子の貸し出しを行っています。

ご利用になりたい方は、地区社協事務所にお問い合わせください。

自治会サロン事業への助成

七里地区社協では、自治会が主体となり、情報交換や見守りの助となる活動に対して、経費の一部を補助しています。

自治会住民が気軽に集まり、交流を深める場を立ち上げてください。詳しくは、地区社協事務所にお問い合わせください。

令和七年度 さいたま市社会福祉協議会 特別賛助会員 (敬称略)

(株)タムロン	10万円
埼玉東部ヤクルト販売(株)	10万円
(株)七里ハウジング	10万円
(株)マツザワ	10万円
東宮下団地自治会有志	6万円
団体賛助会員	1000～5000円
七里地区民生委員協議会	3000円
敬寿園七里ホーム	2000円
個人賛助会員	1000～10000円
鬼塚 綾子	3000円
中道 由美子	2000円

ご協力ありがとうございました

赤い羽根・歳末助け合い 共同募金協力のおお願い

十月一日から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されました。

昭和二十三年に始まり、今年で七十七回目の運動となります。『つながりをたやさない社会づくり』をテーマに、アフターコロナや災害等で浮かび上がった社会課題の解決を目的とする事業に積極的に支援されます。

皆様のあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。



七里地区社会福祉協議会 事務所

開設日時 月曜日～金曜日 平日13時～18時まで (祝日及び年末年始は除く)

TEL/FAX 六八七-九九九七

住所 見沼区大谷(〇三二一) 敬寿園七里ホーム内

編集後記

七里地区の皆様へ、地区社協の活動を理解していただくため、より良い情報をより見やすくお届けしようとして、広報紙「いなほ」を発行しています。今後も、様々な事業を予定していますので、多くの皆様に参加していただき、ご意見をお聞かせください。

今後とも皆様のご指導・ご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。

ご意見・ご要望がありましたら、当地区社協までお寄せください。地域福祉コーディネーター 人見

HPQRコードを登録し、HPもご覧ください。

SIAA 無機抗菌剤・印刷 ISO 22196 本体 抗菌加工 JP0122546A0001W

SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。